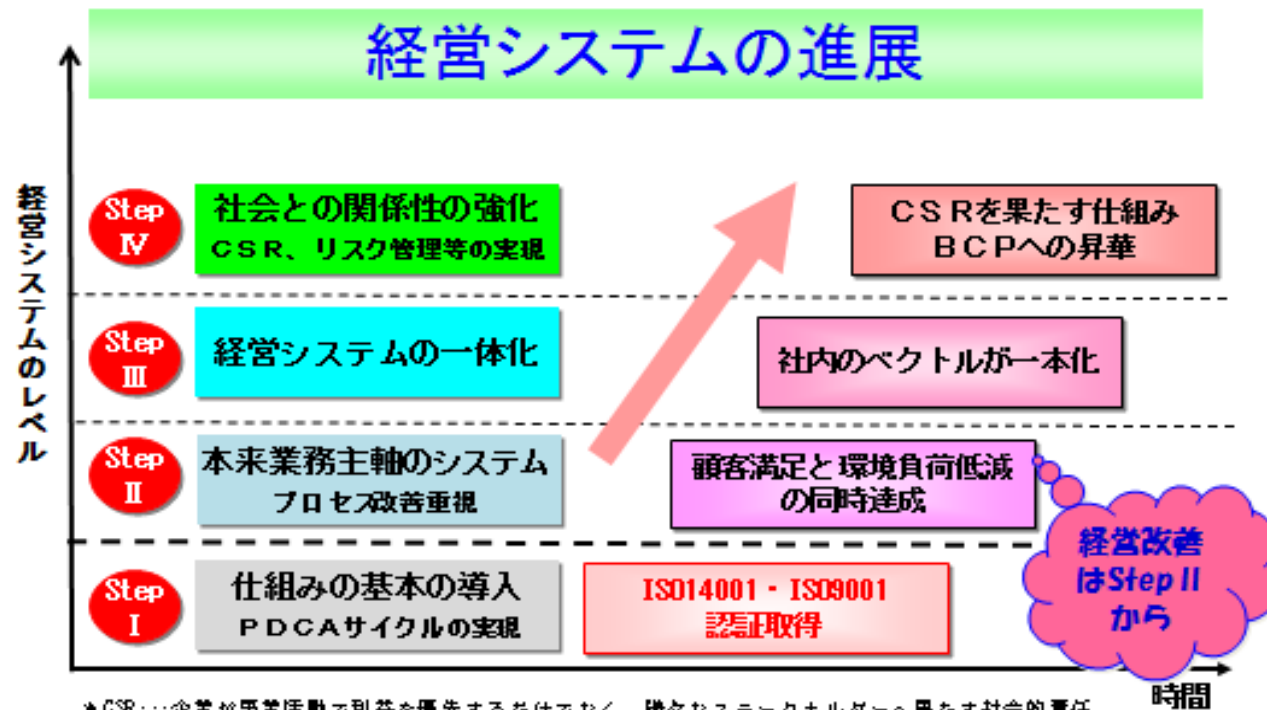


【QMSとCSRの仕組みを融合しました】

- (1) 当社は平成24年8月30日付けでISO9001:2008の認証を取得して、会社の体質改善に努めてきました。
 - (2) 平成26年10月2日付けで横浜型地域貢献企業の認定を受けることも出来ました。
 - (3) 一方、ISO9001は2008年版から2015年版への移行が義務付けられることになりました。
 - (4) 当社はこれを好機と捉え、QMS(ISO9001:2015)とCSR(横浜型社会貢献企業認定規格)を融合した「統合マニュアル」の作成を進めました。
 - (5) 平成29年8月3日付けでISO9001:2015の移行審査に合格、QMSとCSRの融合を図ることが出来ました。
- 平成29年度以降は、QMSとCSRを一体化した仕組みの中で業務を進めています。

【経営システム進展のイメージ】



当社はStep IIのレベルと認識していますが、QMSとCSRの融合により、経営システムを一体化して業務を推進する体制が整いました。

ISO9001:2015では「コンプライアンス」、「ステークホルダーのニーズと期待」、「リスク及び機会」等CSRでの取り組みと共通する内容が増えており、一体化することで取り組みがシンプルになりました。

本来業務の改善に主軸を置きつつ、社会との関係強化に努めて行きたいと考えています。

* CSR…企業が事業活動で利益を優先するだけでなく、様々なステークホルダーへ果たす社会的責任
* BCP…企業が災害などリスクが発生したときに重要業務が中断しないこと、また戦略的準備計画